

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 設楽の家

## 目標達成計画

作成日: 平成 26 年 1 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	3号館の利用者は、「20時には居室に入らないといけない」と間違っただ思い込みをしている。結果、家族から消灯時間についての意見が出された。	利用者の意識の改革	夕食後、コタツやソファ等、各々が、ゆったりできる環境を作り、好きなテレビ番組をかけたりにして、居心地良くする。また、照明も早くから消さず、利用者の思い込みが解消できるように工夫する。	6ヶ月
2	13	年2回、避難訓練を実施しているが、全ての職員に知識等が身につけてなく、不安に思っている職員もいる。	全ての職員が災害発生時、迅速にかつ安全に対応できるようにする。	全職員が避難訓練に参加できるように、最低、年4回(春・夏・秋・冬)は実施する。また、訓練計画を職員が立て、思考力を身につける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。